

近畿  
ブロック

# 共に学び、生きる 共生社会コンファレンス

障害のある人や家族、学びの支援者・関係者、障害者の学びに関心のある人など、どなたでもご参加ください！  
障害のある人の豊かな学びの実現をめざして、みんなで語り合しましょう。

## 全体会 実践発表

学びの当事者側からの成果発表・支援者側双方からの  
実例報告を行います。



学びの  
当事者

### ダンデライオンズ

身体や知的、聴覚に障害のある選手による軟式野球



学びの  
支援者

### オープンカレッジ（朝来市）

地域を越え、障害のある人の学習機会を増やす支援活動

## 全体会 講演

美術鑑賞を通じた障害のある人の学びについて一緒に考えます。

今年度のテーマ

障害のある人が、いつでも、どこでも学べる社会をめざして

令和  
5年

10月7日(土)

13:30～16:30

受付:13:00～開始/参加無料

会場

神戸大学鶴甲第2キャンパス人間発達環境学研究所（兵庫県神戸市灘区鶴甲3-11）

お申し込みは  
こちらから

令和5年度近畿ブロック「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」  
参加申し込みフォーム

右記の二次元コードより必要事項を記入の上、お申し込みください。

URL:<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1691999446611>



コンファレンスに関する  
お問い合わせ先

兵庫県教育委員会事務局社会教育課

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通 5-10-1 TEL 078-362-3782 FAX 078-362-3927

## TIME TABLE

### タイムテーブル

- 13:00 開会
- 13:30～13:45 事前交流
- 13:45～14:05 オープニング・趣旨説明(文部科学省)
- 14:05～15:05 全体会①講演
- 休憩 (10分)
- 15:15～16:00 全体会②実践発表
- 16:00～16:25 意見交流
- 16:25～16:30 総括・閉会

### 情報交換コーナーを設置します!

- 自分たちの活動をより多くの人に知ってほしい!
- 困っているのでアドバイスがほしいなあ。など、当日会場にパンフレットやチラシなど、150部持参してください。来場者同士、情報交換していただけます。

## 全体会

### ① 講演

#### 美術を楽しもう!～対話を基本とした美術鑑賞を通して～

対話を基本とした美術鑑賞とは、鑑賞者がいろいろな物の見方や感じ方を発見できるワクワクする体験です。皆さんのプログラム作りのアイデアの一つとなると思います!

講師 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 准教授 勅使河原君江氏



\* 鑑賞画像提供: 兵庫県立美術館

### ② 実践発表

#### 【学びの当事者】ダンデライオンズ

身体障害や知的障害、聴覚障害など、10代～50代の選手約20名の軟式野球チーム。メンバー同士コミュニケーションをとり、長所を伸ばしながら野球に打ち込んでいる。

#### 【学びの支援者】オープンカレッジ(朝来市)

地域の団体や住民の知的障害者に対する理解を促し、知的障害者の自立生活につながる取組を行っている。他市町の障害のある人も受け入れ、地域を越えた取組を進めている。

## 総括

神戸大学大学院人間発達環境学研究科 教授 津田英二氏

## 共に学び、生きる共生社会コンファレンス 参加申込書 (申込日: 令和5年 月 日)

	名前	所属(職名)	連絡先	特別な配慮	希望受信手段
例	ひょうご はなこ 兵庫 花子	〇〇市教育委員会 生涯学習課(指導主事)	住所: 神戸市中央区 1-1 TEL: 078-362-3782 E-mail: syakaikyoubuikuka@pref.hyogo.lg.jp	手話通訳希望	<input checked="" type="radio"/> メール 郵送 FAX
1					メール 郵送 FAX
2					メール 郵送 FAX
3					メール 郵送 FAX

- ※ 上記参加申込書に必要な事項を記入のうえ、令和5年9月29日(金)までに、QRコード、FAX、郵送で申込み願います。
- ※ 特別な配慮が必要な方は、その旨を記入願います。後日、事務局から連絡させていただきますので、ご希望の受信手段に○をつけてください。
- ※ 会場には手話通訳者・要約筆記者を配置しています。
- ※ 公共交通機関を利用してご来場ください。障害など、特別な事情がある場合は事前にお知らせください。
- ※ 個人情報は、本コンファレンス開催についてのみ利用し、個人情報保護法の趣旨に則り適切に取り扱います。